

こじか荘かわら版

4月



新年度の「ご挨拶」

施設長 岸本 裕子



新年度に入り、今年こじか荘は、三十四年目の春を迎えました。その間、ご利用者、ご家族の皆様、地域の皆様、ボランティアの皆様、関係者の皆様方には、施設運営に對しまして、多方面から格別のご理解とご支援を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、平成三十年度介護報酬改定では、国民一人ひとりが状態に応じた適切なサービスが受けられるよう、「地域包括システムの推進」、「自立支援・重度化防止に資する質の高いサービスの実現」など、基本的考えのもと、介護事業の機能強化・連携の強化が求められています。こじか荘も、社会福祉法人の高齢者施設・事業所としての役割を果たしていきたいと思っております。また、社会福祉法人の使命であり、地域での公益的な取り組みが責務となり、社会福祉法人だからこそ担える役割を果たすことが求められています。その地域貢献の一環として、こじか荘は「三次市認知症力フエ認定事業」に3月から取り組んでいます。詳しくは、別紙ページに紹介しておりますので、どうぞご協力をお願い致します。

こじか荘は、この地にある高齢者福祉施設、事業所として、皆様に安心・安全な介護・看護・支援をお届けできるよう、ご利用者お一人ひとりのその人らしさを支えるために、これからも、真摯に努力して参りたいと思っております。

今後とも、ご指導、ご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

特養



「これから生き甲斐を感じてもらえる生きがい活動に取り組んでいきたいと思っています。」

「ご利用者の出掛ける(行ける)楽しみや出掛けた(行った)喜びなどの想いを私たち職員が介護に活かし、ご利用者に生き甲斐を感じていただく。」こと。少し大げさな言い方かも知れませんが、お墓参りや自宅への仏壇参り、外食など行かれる前と後では本当にご利用者の表情が豊かになって帰って「うれしい」んです。

「あれから一年...私たちが考える『生きがい活動』とは、

「ご利用者の出掛ける(行ける)楽しみや出掛けた(行った)喜びなどの想いを私たち職員が介護に活かし、ご利用者に生き甲斐を感じていただく。」こと。少し大げさな言い方かも知れませんが、お墓参りや自宅への仏壇参り、外食など行かれる前と後では本当にご利用者の表情が豊かになって帰って「うれしい」んです。

「これから生き甲斐を感じてもらえる生きがい活動に取り組んでいきたいと思っています。」

行きがい・生きがい・生きがい活動

晴れていてもどこか肌寒い昨年の4月、2名の女性利用者とドライブへ。

「どこへ行くん?」とどことなく不安げな表情の2人。目的地に着いて車から降りた頭上には満開から少し花が散った桜が、いや、まだまだもうひと頑張りとお力強く咲く桜がお出迎え。「桜はいいね。」と、つかの間の花見を満喫。別に特別な場所ではないけれど季節を感じ、風を体感されたひと時でした。

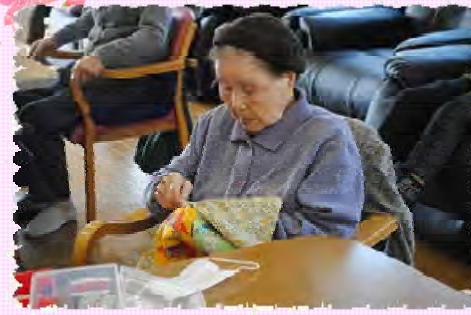
通所



待ちに待った春がやってきました。この冬は例年になく寒さが厳しかったように思います。「寒いですね。」が言葉の毎日。それでも多くの方がご利用して下さいました。その分、春の便りを心待ちにしていました。

4月は「お花見会」を計画しています。お花見弁当に始まり、出来れば満開の桜も皆さまに見ていただきたいと考えています。

新年度を迎え、スタッフ一同、明るく元気にご利用者の皆さまをお待ちしています。



利用者趣味紹介

特養

趣味色々

私は、書道や華道がある日を楽しみにしています。これからも書道や華道に参加し、他な事にもチャレンジしていきたいと思ひます。

吉田 光恵(93歳)



通所

写真撮影

写真を撮ることが趣味で、「ニコン」のカメラを四台持っておられるそうです。風景や職場の同僚を被写体に撮られていたそうですが、撮った写真はほとんどプレゼントされて、手元に残っている写真はわずかなのだそうです。

豊原 森夫様(85歳)



虹色カフェ「こじか104」始めました。

3月1日、吉舎ふるさとプラザ「X a 104」で第1回目の虹色カフェを開きました。認知症の方や介護をされている方、認知症に関心のある方等どなたでもお茶を飲みながら、語り合える場になることを願っています。

開催日時/場所

毎月第一木曜日 10:30 ~ 12:30
吉舎ふるさとプラザ「X a 104」

皆様のお越しをお待ちしています。

《お問い合わせ先》

老人介護支援センターこじか荘

TEL : 0824 - 43 - 4462

担当者 : 小玉 寧子



日常の風景



掲示板

5月10日(木)

こじか荘全館でワックス掛けを行います。当日は、業者の出入りがありますので、面会はお控えいただきますよう、ご協力をお願いいたします。



感染症対策において、地域の方、面会の方にご協力をいただいています。

引き続き、こじか荘に来られた際は、手洗い・うがいとマスク着用にご協力をお願いします。

また、食べ物などの持参は、控えていただきますよう、よろしくお願いいたします。

第20弾 こじか荘の職員紹介!

「スキーが好き!」



生活相談員
森木 幸雄

何事も飽きっぽい性格の私が、唯一と言つくりたい続けているのがスキーです。十歳の時に幼馴染の友達が誘ってくれてから、ずっと続けています。

始めた頃は、教わりながらでしたが、大きくなってからは我流で見よう見まねでやっているの、つい先ほどまで上手く滑れたコースがイメージ通りに滑れなくて悩んだり悔しい思いをしながらです。けれど、自分のイメージ通りに滑れた時や上手にカーブを曲がれた時の達成感・爽快感が忘れられず、「もう一本滑ろう。」と思えてくるのです。

冬の季節になり、雪がちらつき始めるとワクワクしてきます。「雪が積もったら運転とか大変よね。」とよく話したりしますが、内心は(もうちょっと降って...)と思っています。ただ今年例年になく雪が降り、生活にも大きな支障を与える程でした。スキー場にだけ雪が降ればいいんですがね.....



滑った直後の身体は、あちこちが痛みますが、心はリフレッシュ出来ています。心も体も元気になった次の日は、新たな気持ちでこじか荘に出勤しています。

昨年度から、生活相談員として事務所勤務に異動になりました。「ご利用者の事務に関わること、生活に関わることに業務内容が変わり、まだまだ緊張の毎日ですが、趣味でリフレッシュしながらご利用者もご家族も安心して頂けるよう、お手伝いさせていただきます」と思います。



新人職員紹介

4月から、こじか荘で勤めさせていただきます。ご利用者様のお名前とご様子を早く覚えて、やっていきたいと思っております。ご指導のほど、よろしくお願い致します。

介護士 西川 理香



少しずつ仕事を覚えながら皆さんとお話したり、時間があればアロマ等で楽しめる事を考えてみたりしています。慣れるまで時間がかかると思いますが、よろしくお願い致します。

介護士 奥本 瑞恵



初めまして。四月から看護職として、こじか荘にお世話になっております。

看護職の勤めとしてプランクが少しあり、戸惑いもありますが、皆様に御指導いただき、頑張ろうと思っておりますので、よろしくお願い致します。

准看護師 馬場 富枝美



ボランティア

1月			
26日	鯨谷 美紀枝様	散髪	
2月			
6日	鯨谷 美紀枝様	散髪	
3月			
6日	鯨谷 美紀枝様	散髪	
9日	森 京子様	清掃	
17日	むすび会様	シーツ交換	
19日	森 京子様	散髪	

ありがとうございました

介護士 谷口 万里子 退職

(勤続年数 27年10カ月)

皆様には、大変お世話になりました。



編集後記

新年度を迎え、こじか荘にも新しい仲間が加わりました。これからも読みやすいこじか新聞を作成していきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。



編集委員
熊谷 裕子